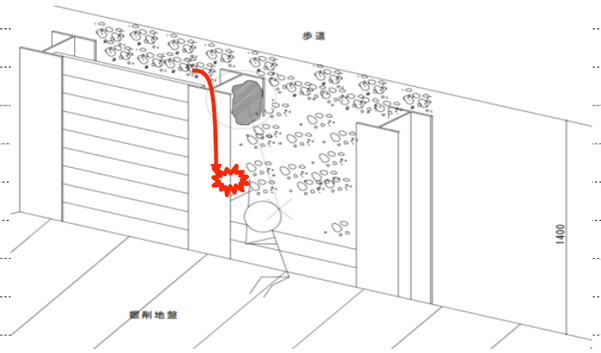
H鋼に付着した土砂の除去中に上方の土塊が落下

飛来落下ー３

災害発生時記録						
発生月日　時	10月17日（木）〇〇時			工事内容	共同住宅新築工事（RC造地上15階、敷地面積482m2、建築面積266m2）	
被災者	職種	土工	経験年	17	所属	三次下請け
被災程度	頭部外傷（ムチウチ程度の首の違和感）					

災害発生状況（写真）

深さ1.4mの根掘りにおいて道路に接する面を親杭横矢板で施工することとなっていた。
被災者は掘削完了後、横矢板を入れるためにH鋼杭の溝に付着していた土砂をツルハシを
用いて取り除く作業をしていた。
しゃがんだ状態で作業をしていたところH鋼の
溝に付着していた上方の土砂が、被災者の頭
部から肩にかけて落下し、被災した。



初期の対策状況含む事項(写真含)

ムチウチ程度の違和感だったが3日間、休業して経過を確認した。（休業3日）

番号	災害発生要因	人的要因	物的要因	管理的要因	同種工事の再発防止対策	コメント(追記・確認すべき事項)
1	下から土砂を取り除いたためすかし掘りの状態となったこと	◎		〇	1．上方から順次、土砂を取り除くようKY活動等で指示する。 （作業手順書に追記し、関係者に対して周知した）	非常に単純な作業であり、危険リスクも少ないことから何も対策を講じていないが作業前に上方から順次、土砂を取り除くよう責任者は指示する事が重要と思われる。
2	ツルハシを用いても容易に土砂が取れなかったことから、自然に土砂が落ちるとは思わなかったこと	〇			2．降雨などの自然条件や土質の変化などにより落ちやすくなることをKY活動で指示する。	

調査記入時の注意点ーー①　所属欄は5項目の該当する項目に〇マークの記入　　②3要因(人的･物的･管理的)に関係･該当する要因に〇ー重要要因と思われる事項に◎を記入してください。（添付要因資料参照）